

■平成30年度 在宅医療・地域包括ケアの推進に係る保健福祉事務所事業実施状況(協議会)

資料2

	平塚	秦野C	鎌倉	三崎C	小田原
日程	平成30年12月13日	平成31年2月28日	平成31年3月18日(予定)	平成31年5月30日、 平成31年2月26日	平成31年3月7日
会議名	平塚保健福祉事務所地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会合同会議(以下「合同会議」)	平塚保健福祉事務所秦野センター地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会	鎌倉保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	三浦市が主体となって開催している「三浦市地域ケア連携会議」を年2回共催	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会合同会議(足柄上センターと合同開催)
会議議題	①各市町の在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について ②湘南西部地域における急性期・慢性期病院・介護・在宅をつなぐネットワークシステム構築について	(1)湘南西部地域における急性期・慢性期病院・介護・在宅をつなぐネットワークシステム構築について (2)在宅医療・介護連携推進に関する取組状況について (3)地域包括ケア・地域在宅医療推進事業のH30活動報告およびH31計画について (4)その他	地域包括ケアシステムの推進、在宅医療・介護連携の取組について 各機関の有効と感じている取組や課題とその対応についての共有等	①在宅医療・介護連携の推進に関する関係各機関による取組状況について ②地域で暮らす高齢者の見守り・安否確認における各機関の取組について	①平成30年度の活動報告 ②平成31年度の取組について
成果等	①各市町の取組状況について、合同会議構成員が共有することができた。 ②合同会議の構成員で湘南西部病院協会が検討しているネットワークシステム構築に対し、地域の医療・介護関係者が理解を深めることができた。	○医療介護に係る各関係機関・団体の取組みの進捗状況を共有できた。 ○当センター各課における地域包括ケア・在宅医療推進に係る主な取組みについて、理解が得られた。 ○管内2市と共催している専門職向け研修会、住民への普及啓発の成果、課題について共有し、今後の事業の方向性について共通認識できた。 ○湘南西部地区保健医療福祉推進会議での話題について共有できた。		○在宅医療に関する関係機関の取組状況の情報共有と事例紹介による課題共有	○平成30年度実施事業の報告と意見交換、平成31年度の取組の方向性について確認。
今後の課題	医療・介護の連携の具体的な取組の一つとなるネットワークシステム構築に対する支援・協力体制の検討	○引き続き、退院支援や多職種協働による医療・介護の連携のための研修会の実施、住民向け看取り及びエンディングノートの普及啓発が必要。 ○急変時における体制および救急医療体制整備における課題の共有及び検討が必要。		○地域包括支援センターが中心となって月1回開催し在宅医療・介護連携の困難事例の検討等を行っている「地域ケア会議」との連携方法の検討 ○地域包括支援センター等における人材育成手法の検討(研修等の人材育成面での県保健福祉事務所の役割の検討)	○地域医療構想との関連での議論。
平成31年度実施予定(協議会開催回数)	合同会議を1回開催	協議会1回、行政担当者連絡会(随時)	会議の開催 1回	三浦市が主体となって開催している「三浦市地域ケア連携会議」を年2回程度共催	協議会1回、行政担当者会議2回
今後取り組む必要が	地域医療構想実現に向けた関係機関の連携の強化	「退院支援」「日常の療養支援」「急変時の対応」「看取り」それぞれについて、入院医療機関と在宅医療介護関係機関および行政が共に学び検討できる①課題共有②意見交換③研修④普及啓発等の事業が必要。	○市町や関係機関の課題や現状に応じた内容 ○地域医療構想実現に向けた関係機関の連携の強化	地域包括支援センター等における人材育成を目的とした研修会への支援	協議会1回、行政担当者会議2回

	足柄上C	厚木	大和C
日程	平成31年3月7日	平成31年1月22日	
会議名	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会合同会議 (小田原保健福祉事務所と合同開催)	厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議	平成30年度は、会議実施なし。(現場の課題抽出のため研修会・情報交換の形式で実施)
会議議題	①平成30年度の活動報告 ②平成31年度取組について ③各市町の在宅医療・介護連携推進事業の取組について (小田原保健福祉事務所と合同開催)	①居宅療養管理指導について ②認知症対策について ③保健福祉事務所の取組み ・訪問歯科診療・口腔ケア推進の取組み ・介護施設における看取り研修 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築	
成果等	○平成30年度実施事業の報告と意見交換、平成31年度取組の方向性について確認。 ○関係機関における在宅医療・介護連携についての現状と課題の共有。 (小田原保健福祉事務所と合同開催)	①居宅療養管理指導(歯科・栄養・薬剤)の医療介護の連携について現状を共有し、更なる推進に向けての事業の方向性に合意。 ②市町村・医師会・保健福祉事務所での取組みについて情報交換が行われ、認知症を含む精神障害を地域包括ケアシステムにどのように組み込んでいくか考えが深まった。 ③当所で実施した事業の今後の取組みの方針が認められた。	
今後の課題	○足柄上地区1市5町協働の在宅医療・介護連携推進事業(足柄上医師会から8事業すべて委託)の推進をどのように補完するか。(事務局は、平成30年度大井町、平成31年度は松田町) ○地域医療構想との関連について、情報共有を充実させていく	①実際に居宅療養管理指導を実施している事業所が把握できていないので、管内における実施事業所の把握が必要。 ②平成28年度に協議会で合意された「目指すべき方向性」の検証、現状と課題の分析・見直し。	管内市において、各々が計画的な取組みを推進していることから、その取組みの中から共通課題を抽出し、より深く掘り下げていく必要がある。
平成31年度実施回数(協議会開催回数)	協議会1回、行政担当者会議1回等(予定)。 県西地区として小田原保健福祉事務所と合同開催。	厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議を1回開催予定。	平成31年度在宅医療・地域包括ケア推進事業として研修会を1回開催予定。
今後取るべき事業が必要か	市町単独での取組みが困難な分野や広域性・専門性が必要な分野に関する取組みへの支援。	○居宅療養管理指導実績事業所情報の居宅介護支援事業所への情報提供 ○施設の看取りに関する研修の継続(新規開拓)及び導入までのフォローアップ ○訪問歯科・訪問口腔ケア導入促進のためのケアマネや家族への周知、医科歯科連携の促進	平成31年度事業取組み結果をもとに、会議実施を検討。